

「ひろしまスポーツカンファレンス 2022WINTER」の開催結果について

1 要旨・目的

ひろしまブランドステートメントに掲げる「元気、美味しい、暮らしやすい」ひろしまを、スポーツを通じて実現していくためのイベントを開催した。

2 現状・背景

スポーツアクティベーションひろしまが、県内に拠点を置く26団体のスポーツチームの参加により進めている広島横断型スポーツ応援プロジェクトが、先月2日、ひろしまブランドステートメントの「元気」を担う「ひろしまブランドアンバサダー」となった。

3 概要

(1) 実施主体

スポーツアクティベーションひろしま (SAH) ※ スポーツ推進課内

(2) 実施日

令和4年12月1日(木)

(3) 場所

広島国際会議場 (広島市中区中島町1-5)

(4) 参加者

370人

(5) 予算 (一部国庫)

4,000千円 (うち国庫2,000千円)

(6) 実施内容

ア 講演

「みんなで創るひろしまブランド」 広島県知事 湯崎英彦

「折れない心」 柔道家 野村忠宏

イ パネルディスカッション

「プロスポーツによる地方のエンターテインメントの創造」

実業家 堀江貴文, SAH代表 神田康範

「スポーツの力でひろしまを笑顔に」

野球解説者 天谷宗一郎, サンフレッチェ広島アンバサダー 森崎浩司 等



(7) 主な発言

ア みんなで創る ひろしまブランド（広島県知事 湯崎英彦）

- ・広島には、年間を通じて多様で幅広いスポーツを楽しめる環境や、全国で活躍する数多くのスポーツチームが存在しているが、スポーツを愛し応援する県民性こそが広島の強みで、データがそれを裏付けている。
- ・皆さんと一緒に、スポーツを通して広島を「元気」にするための取組を進めていきたい。

イ 折れない心（柔道家 野村忠宏）

- ・オリンピックで3連覇するまでには様々な苦労があったが、諦めずに自分を信じてやり抜くことが、とても大切であると実感した。
- ・スポーツには、人を熱い気持ちにさせたり、子供達に夢や希望を持たせたりする力がある。皆さんもスポーツと接する機会を作ることにより、スポーツから「元気」をもらい、それを広島から全国へ発信して欲しい。

ウ プロスポーツによる地方のエンターテインメントの創造（実業家 堀江貴文、SAH 代表 神田康範）

- ・地方のスポーツは大きなポテンシャルを秘めている。試合会場は非日常空間であり、その空間に在るだけで、スマートフォンやテレビでは味わえないエンターテインメントになりうる。
- ・広島のスポーツを横断的に盛り上げていくためには、インターネットやSNSの普及でスポーツの収益構造が変化している状況を踏まえ、競技を見てもらうきっかけ作りや、競技の特性に応じた盛り上げがポイントになる。

エ スポーツの力で ひろしまを笑顔に（野球解説者 天谷宗一郎、サンフレッチェ広島アンバサダー 森崎浩司 等）

- ・県内のスポーツチームや選手の魅力を発信するためには、試合等の情報にアクセスし易い環境を整える必要がある。
- ・ファンや子供達が、選手と一緒に様々な競技を体験するイベントを開催するなど、県内のスポーツチームや選手を知るきっかけを作る必要がある。

4 その他（関連情報等）

- ・広島県 HP（スポーツカンファレンス 2022winter の開催について）
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/257/conference2022winter2.html>
- ・今後、ダイジェスト映像のオンライン配信を予定している。

